

平成 27 年度 入札監視委員会議事概要

九州防衛局

開催日及び場所	平成 27 年 9 月 1 日 (火) 福岡第 2 合同庁舎 5 階 第 1 会議室	
委 員	牧角 龍憲 (大学教授) 松藤 泰典 (大学名誉教授) 諏佐 マリ (大学准教授) 清水 秀幸 (公認会計士) 増永 弘 (弁護士)	

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 6 月 30 日	
審議対象件数	17 件	
1. 入札状況について (入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	13 件	(審議概要) 1 建設工事等発注実績について 2 指名停止の措置状況について 3 抽出事案について
建 一 般 競 争	0 件	
設 一 般 競 争 (政府調達協定対象 外)	9 件	
事 指 名 競 争	0 件	
随 意 契 約	0 件	
建設コンサルタント業務 等	4 件	
	意見・質問	回 答
○委員からの 意見・質問	【建設工事等発注実績について】 特になし	
○それに対する 回答等		
	【指名停止の措置状況について】 特になし	

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【抽出事案について】</p> <p>1～3〔築城飛行場周辺地区植栽撫育管理工事（1工区）外2件〕 （一般競争（政府調達協定対象外））</p> <p>4～9〔築城飛行場周辺地区除草工事（1工区）外5件〕（一般競争（政府調達協定対象外））</p> <p>・撫育管理工事や除草工事は毎年実施するのか。また、工区はその都度変わるのか。</p> <p>・撫育管理工事と除草工事で予定価格の積算方法は異なるのか。</p> <p>・一律の基準に基づく予定価格で、撫育管理工事と除草工事の落札率に大きな乖離が生じるということは、予定価格の設定の妥当性が問われるのではないか。</p> <p>10～11〔奄美(27)新駐屯地測量調査（その1）外1件〕 （一般競争（政府調達協定対象外））</p> <p>・同じ測量調査のようであるが、分割発注した理由は何か。</p> <p>・入札状況調書の「無効」というのは何か。</p>	<p>・毎年実施する工事で、工区の範囲は同じである。基本的に、買収による増加等がなければ面積も変わらない。</p> <p>・本省で定められた基準に基づき積算しており、同じ地域であれば労務単価等の差はない。なお、除草工事には、集草・焼却費用が加算される。</p> <p>・工事対象区域の地形や困難度にも起因すると考えるが、各業者は、公表された過去の入札状況等を参考に応札していることが推測され、過去の落札率が低い工区は低い落札率で推移していると思われる。</p> <p>なお、当局としては、定められた基準に基づき予定価格を積算しており、妥当なものであると考えている。</p> <p>・業務名が（その1）、（その2）であるため、近接しているように思われるが、対象地は約50km離れていることから分割したものである。</p> <p>・入札金額が調査基準価格を下回り、第三者履行確認を辞退したためである。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・他の離島における測量調査等の場合には、1者でも応札があるかないかという案件と、本件のように大手のコンサルタントが多数入札参加してくる案件との違いは何か。</p> <p>12～13〔奄美(27)新駐屯地土質調査(その1)外1件〕 (一般競争(政府調達協定対象外))</p> <p>・測量調査もそうであったが、本件においても応札金額が調査基準価格に近接している。予定価格の積算が全て公表された単価であるためか。</p> <p>・予定価格や調査基準価格が推察できる能力を有する業者が、予定価格を超過してまでわざわざ入札する理由は何か。</p> <p>・一般の視点から疑念を抱かれることのないように、発注者側としても説明に努めなければならないと考える。</p>	<p>・まず、これまでの離島案件と違い、本件は業務規模が格段に大きいためと思われる。さらに、奄美大島は南西諸島の中でも沖縄本島に次いで大きい島であり、島内に支店を置く業者も所在することから、労務者や機材を島内で確保できる等、他の離島と比して好条件が整っている。</p> <p>・国土交通省の歩掛や公表された労務単価等で積算しているため、大手の業者であれば高い精度で予定価格を推察できるものと思われる。</p> <p>・当該業者は、島内に支店が所在しないこと、及び土質調査を専門にしている業者ではないため、労務者の輸送等の経費や人件費の上乗せ分があるものと思われる。</p> <p>・入札結果は、土質調査を専門にしている業者とそうでない業者の差が顕著に表れたものと承知している。多くの業者の入札価格は調査基準価格に接近していることから落札意欲が見て取れ、適正な競争が行われたものと承知している。</p>

委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	
2. 談合疑義案件の処理状況について			
談合疑義件数		0件	(審議概要) 該当案件なし
工事	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
業務	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	回答
		なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	
3. 入札結果の事後的・分析結果について			
審議概要		<ul style="list-style-type: none"> ・一位不動の分析 ・順位不動の分析 ・低入札・不調・不成立事案の分析 ・落札率・応札率の分析 	
○委員からの質問・意見 ○それに対する回答等		意見・質問	回答
		なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	